

平成15年度診断群分類見直しのための調査（4ヶ月データ）  
に基づく主要項目の集計結果について

- 平成15年度診断群分類見直しのための調査については、2ヶ月データの集計結果に基づき、評価を行い、中医協において中間報告を行ったところであるが、中間報告における主要項目について4ヶ月データに基づき集計をした結果は別添のとおり。

（集計表）

- ・ 分析対象データについて
- ・ 在院日数の状況
- ・ 入院経路等の状況
- ・ 退院先の状況
- ・ 退院時転帰の状況
- ・ 再入院の状況
- ・ 診断群分類別在院日数の状況
- ・ DPC対象病院とDPC対象外病院の患者構成等の違いについて

（データ数の状況）

		分析対象データ数	
		2ヶ月データ	4ヶ月データ
平成14年度	DPC対象病院	137284	263987
平成15年度	DPC対象病院	151959	293052
	国立病院	7759	24805
	社会保険病院	14758	39070
	民間病院等	45728	90689

（在院日数の状況）

	平成14年度	平成15年度
	平均在院日数	平均在院日数
DPC対象病院	21.26	19.63
国立病院		19.23
社会保険病院		15.33
民間病院等		15.37

## 1. 「診断群分類見直しのための調査」の概要

- 診断群分類の見直し及び医療機能の違いの評価を目的として、平成15年7月から10月までの退院患者を対象とした「診療録情報（診療録に基づく情報）」及び「レセプト情報（診療報酬明細書に基づく情報）」等に係る調査を実施。

### 【調査の概要】

#### ア 対象医療機関

特定機能病院等（大学病院、国立がんセンター、国立循環器病センター）82病院

国立病院、社会保険病院、民間病院等 91病院（今回集計対象）

#### イ 調査期間等

平成15年7月から10月までの退院患者に係る情報を収集。（民間病院等の一部は、8月から10月までの退院患者に係る情報を収集）

#### ウ 調査内容

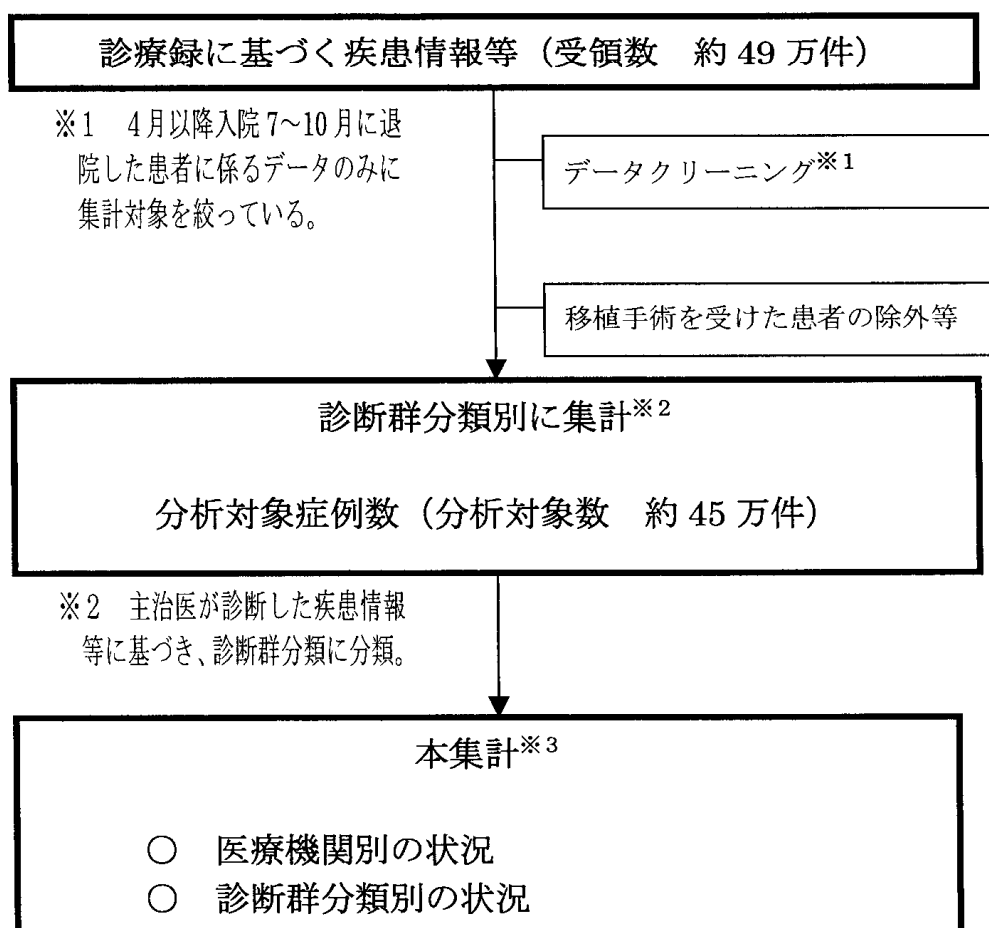
- ・「診療録情報」
- ・「レセプト情報」

- 今回の集計では、平成16年5月末時点で厚生労働省に提出された診療録情報に基づき集計を実施。

- 特定機能病院等（大学病院、国立がんセンター、国立循環器病センター）については、昨年実施した調査で収集したデータのうち、本報告の調査期間とあわせた7～10月の退院患者に係る情報について再集計を実施。

(参考)

## データの処理フロー（平成15年調査）



※3 本集計では、アウトライヤー処理は実施していない。